

進行/再発 胃癌

XP療法レジメン

HER2陰性の治癒切除不能な進行・再発胃癌患者に対する1次療法

G-35

Capecitabine+Cisplatin

< 3週間間隔 × PDまで >

治療日		第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目	第6~14日目	第15日目	第15~21日目	第22日目
治療内容										
検査	採血	○								○
診療	副作用の問診	○								○
	検査結果	○								○
治療中止基準	①WBC 3000未満 ②血小板 10万未満 ③発熱・CRP上昇 ④PS 2以上	—	—	—	—	—				—
ポスト Medikation	デカドロン錠(0.5) 16錠 分2 朝昼食後		↓	↓	↓					
内服薬	ゼローダ初回量 1回1000mg/m2を1日2回朝夕食後 【2週間投与し1週間休薬】	↓ 夕食後	↓ 朝・ 夕食後	↓ 朝・ 夕食後	↓ 朝・ 夕食後	↓ 朝・ 夕食後	↓ 朝・ 夕食後	↓ 朝・ 夕食後	休	↓ 夕食後
点滴	①ラクテック 500ml +アロカリス 235mg 1V +パロノセトロン 0.75mg 1V +デキサート 3.3mg 3A 点滴静注【1時間】	↓								↓
	②KN1号 500ml +硫酸マグネシウム 8ml 点滴静注【1時間】	↓								↓
	③マンニトールS 300ml 点滴静注【30分】	↓								↓
	④生理食塩液 500ml +シスプラチン注 80mg/m2 点滴静注【2時間】	↓								↓
	⑤KN1号 500ml 点滴静注【1時間】	↓								↓
	⑥KN1号 500ml 点滴静注【1時間】	↓								↓

看護のPoint!!

腎障害予防のため、水分摂取を行ってもらうことと、利尿の確保。

硫酸マグネシウムは腎障害予防のため。

投与時間はどれも多少前後しても大丈夫

吐き気強いので、アロカリス+パロノセトロン+デカドロンフルセット!

デカドロンが4日間ある。糖尿病の人は要注意。

ゼローダで皮膚障害や下痢の可能性もある。持参薬にワーファリンがあれば主治医に報告(ゼローダとの相互作用あり)